

5268790

長浜市八幡東町632

長浜市役所 市民広報課 行

市民からのメッセージ

料金受取人払郵便



差出有効期間
2020年5月31日
まで



市民の皆さんの声をお聞かせください 「市民からのメッセージ」

市民の皆さんの声を市政に反映し、暮らしやすいまちをつくるため、「市民からのメッセージ」を募集します。「広報ながはま」や市政に関する意見や提案をお聞かせください。

お寄せいただいたメッセージは、市民の皆さんと共有するため、今後、市ホームページで掲載する場合があります。

ご利用ください 長浜市の広聴制度

●飛び出す市長室「座ぶとん会議」

市長が地域へ出向き、市民の皆さんと直接意見交換をします。テーマは申込者が自由に設定できます。詳しくは下記までお問い合わせください。

●ご意見箱

市役所1階市民交流ロビーに、「ご意見箱」を設置しています。

●市ホームページ

トップページの「市へのご意見」から、手軽に意見や提案を送ることができます。



【問合せ】長浜市役所市民広報課 （ ☎65-6504 / FAX 65-4006 ）

のりしろ

のりしろ

《記入方法等について》

- ①複数の設問がありますが、いずれかの設問への記入だけでも受け付けます。
- ②郵便切手は不要です。FAXでの受付もできます。
- ③担当課からの返事をご希望の場合は、住所・氏名・連絡先をご記入ください。メールアドレスのみ、番地や氏名の記載がないなどの場合は匿名扱いとなり、お返事ができません。

市政の動き (12月12日～1月9日)

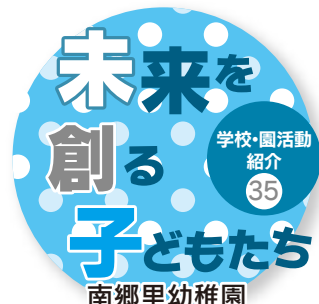
市役所内で行われた会議について、その内容を概略でお知らせします。詳しくはホームページまで。

会議名など	内 容
12月12日(木) 第1回長浜市都市計画審議会 担当課:都市計画課(☎65-6562)	長浜市景観まちづくり計画の変更について事務局から説明を受け、同意することを決議しました。また、長浜北部都市計画特定用途制限地域の変更および田村駅周辺整備事業の進捗状況について事務局から説明を受けました。
12月19日(木) 第4回長浜市図書館協議会 担当課:生涯学習文化課(☎65-6552)	令和元年6月～7月に実施した利用動向調査の中間報告について事務局から説明を受けました。また、さぎなみタウンながはま文化福祉プラザに移転開館した新長浜図書館の利用状況について事務局から説明を受け、館内の視察を行いました。
12月20日(金) 第2回長浜市環境審議会 担当課:環境保全課(☎65-6513)	会長、会長職務代理者の選任を行いました。また第2次長浜市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定について事務局から説明を受け、意見交換しました。
1月9日(木) 第2回長浜市道路整備アクションプログラム策定懇話会 担当課:道路河川課(☎65-6531)	長浜市道路整備アクションプログラム策定に係る評価指標に係るアンケート結果、長浜市道路整備アクションプログラム対象路線の判定基準および対象路線の1次評価結果などについて事務局より説明を受け、質疑応答を行いました。



▲寒い日でも歩いて登園

子どもたちの健やかな心と体の成長を願って
南郷里幼稚園では、体を動かすことで心も体も育つことを願い、様々な取組を行っています。そのひとつとして毎週水・木・金曜日を「歩くデー」と位置づけ、親子で徒歩通園に取り組んでいます。園区は田畑が多く、田んぼの中の道が通園路になっていることもあり、子どもたちは冬には寒風をまともに受け顔を赤く染め、白い息を吐きながら登園します。元気に歩いて登園する親子



南郷里幼稚園

めざす子ども像

- 一、夢や目標をもち、それに向かって努力する子
- 一、思いやりのある心のやさしい子
- 一、ふるさとを愛し、誇りをもって生きる子

長浜子どものちかい

～わたしたちはちかいます～

- 一、元気にあいさつをします
- 一、名前を呼ばれたら「はい」と返事をします
- 一、「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言います
- 一、困っている人がいたら言葉をかけます
- 一、人の話をしっかり聞きます

長浜子育て憲章

～おとなが実践します～

- 一、子どもに誠実に生きる姿を見せます
- 一、見守るまなざし、叱る勇気を大事にします
- 一、ルールとマナーを教え、奉仕の心を育みます
- 一、自然や人々に感謝の心でふれあう子どもを育てます
- 一、長浜に誇りをもち、地域に貢献する子どもを育てます



学校・教育関係の情報が満載
市教育委員会フェイスブック



▲今日は5歳児が体操の先生に

が徐々に増えており、徒歩通園の大切さが浸透してきていると感謝しています。この取組を継続することで体力や注意力、交通マナーなどを育むことができるかと考えています。また、保育のなかでも体を動かすことに重点をおいています。朝の体操では、季節に応じた曲に合わせて元気いっぱい体を動かしており、運動会後からは、4・5歳児が先生役になって、みんなの前に出て体操をする姿も見られます。体操に続いて、市として取り組んでいる「運動あそびプログラム」を行っています。鉄棒に取り組みむ5歳児は自分なりのめあてを持っていて、真剣な表情で何度も挑戦したり、友だちと励ましあったりしています。また、保育のなかでも体を動かすことに重点をおいています。朝の体操では、季節に応じた曲に合わせて元気いっぱい体を動かしており、運動会後からは、4・5歳児が先生役になって、みんなの前に出て体操をする姿も見られます。体操に続いて、市として取り組んでいる「運動あそびプログラム」を行っています。鉄棒に取り組みむ5歳児は自分なりのめあてを持っていて、真剣な表情で何度も挑戦したり、友だちと励ましあったりしています。また、保育のなかでも体を動かすことに重点をおいています。朝の体操では、季節に応じた曲に合わせて元気いっぱい体を動かしており、運動会後からは、4・5歳児が先生役になって、みんなの前に出て体操をする姿も見られます。体操に続いて、市として取り組んでいる「運動あそびプログラム」を行っています。鉄棒に取り組みむ5歳児は自分なりのめあてを持っていて、真剣な表情で何度も挑戦したり、友だちと励ましあったりしています。